

日本美しい森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林に覆われています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。また、冬山の登山、山スキーなどでは雪崩に警戒してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 食品残渣を介したCSFウイルス伝播防止のため、ゴミは必ずお持ち帰りください。併せてゴミ箱の撤去等の対策を進めておりますので御理解のほどお願いします。
- 9 喫煙は決められた場所でお願います。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理庁又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

美利河・二股自然休養林 アクセス MAP



アクセス方法

| 車の場合 | アクセス方法 | 所要時間 | コース |
|--------|----------------------|---------|-----------|
| 札幌駅 | 道央自動車道・国道230号・道道999号 | 約3時間 | 美利河・丸山コース |
| 新千歳空港 | 道央自動車道・国道230号・道道999号 | 約2時間30分 | |
| 新函館北斗駅 | 道央自動車道・国道230号・道道999号 | 約1時間30分 | |
| 札幌駅 | 道央自動車道・国道5号・道道842号 | 約2時間50分 | 二股・丸山コース |
| 新千歳空港 | 道央自動車道・国道5号・道道842号 | 約2時間20分 | |
| 新函館北斗駅 | 道央自動車道・国道5号・道道842号 | 約1時間40分 | |

※当レク森までの公共交通機関はありませんので車でお越しください。

美利河・二股自然休養林

所在地：北海道瀬棚郡今金町、山越郡長万部町

お問い合わせ先：

渡島森林管理署

電話番号：0137-63-2141

美利河・二股自然休養林管理運営協議会・今金町役場

電話番号：0137-82-0111

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



Recreation
Forests of JAPAN

北海道

びりかふたまた

美利河・二股

自然休養林

ブナの北限地域の天然林散策と温泉三昧



レクリエーションの森
林野庁

広大なブナ原生林の歩道で雄大な景観を楽しもう!!

びりか ふたまた 美利河・二股自然休養林案内図



地理的・地形的特徴

渡島(おしま)半島のほぼ中央に位置し、半島を南北に走る比較的低い山が連なる稜線の両側に所在します。丸山山頂からは東方に太平洋、西方に日本海を遠望でき、二つの海を一望できる数少ないエリアです。東方は太平洋に向け「長万部川(おしゃまんべがわ)」が内浦湾へと流れ込み、西方は日本海に向け清流「後志利別川(しりべしとべつがわ)」が帯状の平野を伴って注ぎます。



上空から

歴史的・文化的特徴

ピリカとは、アイヌ語で「良い」「美しい」「豊かだ」という意味で、ピリカベツ川の由来になっています。また、近隣の「ピリカ旧石器文化館」では、ピリカ地区を中心に今全町内で出土した多くの石器が展示されており、矢じり作りや勾玉づくり等、各種体験学習プログラムに参加するのもオススメです。



ピリカ旧石器文化館

気候等と植生・野生生物

気候は、北海道内では温暖な地域ですが、冬季には日本海側気候の影響を強く受け、降雪が多く西風が強く吹きます。本地域はブナ、ミズナラ、イタヤカエデ、カンバ類を主とする広葉樹が混交する天然林となっています。



春のブナ林

楽しみ方

全域がブナを主体とした落葉広葉樹林で構成されており、ブナの天然林、溪流等の織り成す景観が美しく、植物の観察、観賞に適しています。また、ヤマゲラ、アカゲラ、ウグイス等数多くの野鳥が生息しているので、バードウォッチングや鳥のさえずりを楽しみながら森林浴を満喫することができます。



ピリカスキー場

地元では気軽に出かけることのできる森として親まれ、GWや夏休みを利用してのキャンプを楽しむ人々で賑わいます。

丸山への登山道は「美利河・丸山コース」と「二股・丸山コース」の二つで、美利河・丸山コースは距離2.8km、1時間50分ほどで家族連れでも楽しめます。一方、二股・丸山コースは山頂まで急な登りが続くため健脚者向きで、距離6km、2時間30分ほどかかります。山頂にある丸山展望台からの景観は素晴らしい、羊蹄山(ようていざん)、有珠山(うすざん)等の名峰や太平洋、日本海の大草原等のパノラマが広がります。特に羊蹄山は美しい独立峰の形により、地元では蝦夷富士(えぞふじ)として親しまれています。また、宿泊可能な温泉施設が、美利河・丸山コースには登山口から約10km戻った国道沿いに、二股・丸山コースには登山口にあります。

施設情報

- ・標高 160～674m
- ・面積 709.87ha
- ・入園料 レク森は無料
- ・開園期間 基本的には24時間利用可能。
ただし、奥美利河温泉(休業中)側は、10月から5月までの間、林道は通行不能(※降雪状況により変動する)。
- ・宿泊 【レク森内】なし
【レク森外】
今全町内にあるホテル、旅館、民宿など
長万部町内にある温泉ホテル、旅館、民宿など
- ・駐車場 ・奥美利河温泉(温泉は休業中であるが駐車可)
(美利河・丸山コース登山口): 普通車10台・無料
・二股ラジウム温泉
(二股・丸山コース登山口): 普通車10台・無料